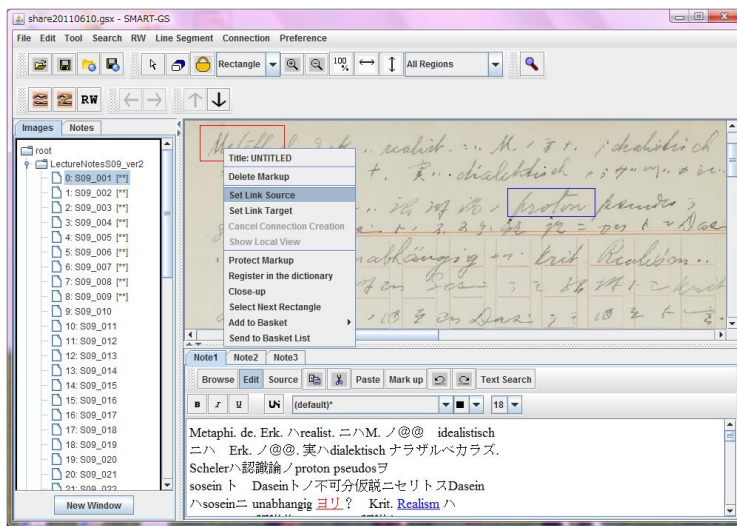


# SMART-GSプロジェクト

## 歴史的文献研究のための ソフトウェアシステムの開発

- SMART-GSは、歴史的文献研究(特に翻刻)を行う人文学研究者を支援するために、京都大学文学研究科の林晋を中心に開発されているソフトウェアです。
- 本発表では、SMART-GSの概要と、主に田辺元(哲学者)の非常に難読な手稿の研究におけるSMART-GSの使用法を紹介し、それが共同翻刻の作業をどのように促進するかを示したいと思います。
- また、人文情報学(Digital Humanities)としてのSMART-GSプロジェクトの特徴についても触れていきます。



講師 久木田 水生

[くきた みなお]

2005年、京都大学文学研究科にて  
博士号を取得(文学博士)  
2010年より、SMART-GSの開発に参加  
2014年より、名古屋大学  
大学院情報科学研究科准教授  
専門は哲学、倫理学、人文情報学

2014年9月15日(月・祝日) 14:00-15:30

名古屋大学 文学部131講義室 (地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車1番出口から徒歩5分)

《参加費無料・事前申し込み不要》

主催：名古屋大学 大学院文学研究科附属「人類文化遺産テキスト学研究センター」

共催：名古屋大学 大学院情報科学研究科 社会システム情報学専攻 情報創造論講座

お問い合わせ：木俣元一 電子メール imago@lit.nagoya-u.ac.jp